

英語科学習指導案

日 時	2011年11月15日（火）	第5校時
場 所	[REDACTED]	
生 徒	2年A組	[REDACTED]
指導者	教 諭	[REDACTED]
	A L T	[REDACTED]

1 単元名

比較級・最上級 (Lesson 5-1 ~ Lesson 6-1)

2 生徒の実態

活発な生徒が多く、話す活動やALTとのコミュニケーション活動に前向きに取り組む生徒が多い。活動場面では積極的に質問したり発言をしたりする。ペア活動やインタビュー活動に積極的に取り組んでいる。しかし、英語が好きで熱心に取り組む生徒もいるが、どちらかという苦手意識をもっている生徒の方が多い。全体的に英語の文を聞いたり、話したりする活動を好む一方、文字で書かれた英文を読んだり、書いたりする活動は苦手な傾向にある。既習英単語や簡単な英文を読めなかったり、基本的な単語のスペリングを書けなかったりする生徒も見られる。全体的に、単語のスペリングを覚えるのが苦手である。また、コミュニケーション活動の中で「好きなテレビ番組は?」「好きな本は?」と聞かれたときに、日本語でも返答に時間のかかる生徒がいるので、実践的なコミュニケーション活動を行う際には丁寧な個への支援が必要だと考えている。

話す・聞く活動を授業の中心に据えながら、読む・書く活動も取り入れ、4技能をバランス良く伸ばしていきたい。

3 単元について

動詞の語形変化を伴う文法では、この単元までに、be動詞の現在形と過去形、一般動詞の現在形、三人称単数の現在形、過去形、現在進行形、過去進行形を学習した。3年生では受け身と現在完了形を学習する。今回の単元では、同じ語形変化を伴う文法でも、形容詞と副詞の語形変化を伴う比較級・最上級を扱う。形容詞についてはこれまでも多くの単語が扱われ、会話練習などでも取り入れているので慣れている。副詞については、文法事項として系統立てた説明はしていないため、「副詞の役割」は理解していないが、新出語として学習するときに意味や使い方をその都度説明するため、一つ一つの副詞については定着している。この単元でも、形容詞や副詞の役割について文型ごとに系統立てた説明をすることは避け、単語として理解させる。各単語の意味を正しく理解していれば不都合はないと考えている。

今回扱う「～よりも…だ」「いちばん…だ」といった比較級・最上級は日常会話の中でもよく使われる文法なので、この単元でも耳と口を使った会話練習を中心にして文構造に慣

れさせ、語形変化の規則については教科書やワークシートで読んだり書いたりする活動を通して身につけさせていきたい。

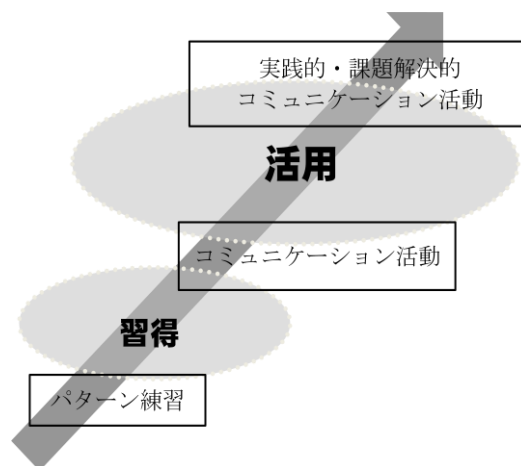
4 研究の視点

(1) 学習過程の工夫について

～習得した知識・技能の活用を中心とした、課題解決のための授業展開～

この単元で習得させるべき文法事項は、「形容詞の比較級 (-er / more ~)」「形容詞の最上級 (-est / most ~)」「Which と比較級を用いた疑問文」「副詞の比較級・最上級」である。それぞれの文法事項を学習するときに、導入→パターン練習 (習得) →コミュニケーション活動 (活用) というサイクルを基本とし、学習事項の定着を図る。また、単元全体を通して、はじめは易しいコミュニケーション活動を行い(習得), 学習内容の深まりとともに、より発展的な実践的・課題解決的コミュニケーション活動を行う (活用) ことで、知識・技能の定着を図る。

本時では、前時までに習得した「形容詞の比較級・最上級」, 「which + 比較級の疑問文」, 「副詞の比較級・最上級」の文構造を総合的に用いて、自分で調べたいテーマをもとにインタビュー活動を行う課題解決的な学習を行う。



(2) 言語活動の充実について

～言語化することにより思考力・判断力・表現力を高める活動の工夫～

英語科においては活動そのものが言語活動であるが、思考力・判断力・表現力を高めるためには、リピートするだけのパターン練習と合わせて、より実践的なコミュニケーション活動も大切であると考えます。学習の段階に合わせて、教師の英文をリピートする活動、文の一部を変えて言う活動、日本語や写真を見て英文にする活動、相手の質問に適切に回答する活動、自分の考えを英語で表現する活動と、少しずつ高度な言語活動を行えるようにさせていきたい。最終的には与えられた文を読む形式的な「話す」活動から、自分で伝えたい内容を考えて言葉 (英語) で「表現する」活動を行えるようにさせたいと考えている。

本時では、インタビュー活動の形式で、思考力・判断力・表現力を高めるための実践的

な言語活動（コミュニケーション活動）を行う。また、インタビュー活動の結果を既習文法を使ってワークシートに書かせることで、さらに表現力を身につけさせたい。

（3）学習意欲を高める工夫について

～学び合い・伝え合いの場の工夫によるアプローチ～

英語でのコミュニケーション活動は、ペアやグループの形態でインタビュー活動やスキット作り、会話練習などがあるが、そのいずれも学び合う・伝え合う活動としての働きがあると考えている。学習する文法事項に応じて様々な活動を行っていききたい。

本時では、インタビュー活動の中で自分の設定したトピックについて多くの生徒に英語で質問することにより、伝え合う活動を行う。また、インタビューの内容を考えたり、インタビューの結果についてまとめたりする活動をペアの形態で行う。ペアは座席表にもとづいて右隣と組む・左隣と組む・前後で組むなど、ペア活動ごとに組み合わせを変えるようにしている。毎回違うペアで協力して活動を行うことで学習意欲も高まり、学び合えると考える。

5 目 標

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・パターン練習やコミュニケーション活動に積極的に取り組もうとしている。

（話す・聞く）

- ・ワークシートの英作文の活動に積極的に取り組んでいる。（書く）

- ・教科書の音読や読解に積極的に取り組んでいる。（読む）

【表現の能力】

- ・コミュニケーション活動で正しい文法で相手に話したりたずねたりすることができる。

（話す）

- ・正しい比較級・最上級の文構造で英文を書くことができる。（書く）

【理解の能力】

- ・コミュニケーション活動で相手にたずねられたことの内容を理解し、正しく答えることができる。（聞く）

- ・教科書やワークシートに書かれた英文を読んで、内容を理解することができる。（読む）

【言語や文化についての知識・理解】

- ・比較級・最上級の文構造や語形変化についての知識を身に付けている。

- ・学習した単語や表現の意味を理解し、正しい綴りで書くことができる。

6 指導計画

	学習活動（◎生徒の様子・☆支援）	【評価規準】と視点
Lesson 5-1	【1時間目】 ◎教師の会話を聞き、内容を推測する。 T1: My bag is new. Your bag is new, too. T2: Yes. But our bag is newer than my bag. など	

2つのかばんを比べている。何を比べているんだろう？

どちらの方が新しいかを言っているのかな。

課題 2つの物を比べて、感想を言おう。

☆文法について説明をする。

◎比較級を使って、2つのものを比べて「～の方が…だ」という英文を言うパターン練習を行う。

S1: Anpanman is taller than Doraemon.

S2: A basketball is bigger than a soccer ball. など

☆電子黒板の写真で視覚的に分かりやすく提示する。

◎相手に「ライオンは大きい」などと言ってもらい、それに対して「○○はライオンよりも大きい」などの英文を答えるペアワークを行う。

【2時間目】

◎形容詞+er のつき方と more+形容詞の形を用いた比較級の文法を学習する。

◎more+形容詞の形を用いた比較級の文を練習する。
(パターン練習)

S1: Math is more difficult than English.

S2: Baseball is more popular than basketball. など

◎文法の練習をする。

課題 教科書本文を読んで、内容をつかもう。

◎比較級の文を含む教科書本文を読んで、新出単語を確認し、内容を把握する。

2つのものを比べるときは、形容詞の「比較級」を使うんだ。

【関心・意欲・態度】

パターン練習に積極的に取り組んでいる。(観察)

視点2

自分の考えを比較級を使って言語化することで、思考力・判断力・表現力の育成を図る。

【表現】

正しい英文でペアワークを行っている。(観察)

視点1

この単元の基礎となる比較級の語形変化についての知識の習得を図る。

【知識・理解】

比較級の文法を正しく理解している。(ワークシート)

【理解】

教科書本文の内容を正しく理解している(ワークシート)

【3時間目】

◎教師の会話を聞き、内容を推測する。

T1: Baseball is exciting. Soccer is more exciting.
But volleyball is the most exciting.

T2: For me, soccer is the most exciting. など

野球とサッカーとバレーだ。どれがわくわくするか、話しているのかな。

サッカーの方がエキサイティングだ。バレーは…なんて言っているんだろう。



☆文法について説明をする。

課題 3つの物を比べて、自分の意見を言おう。

◎最上級を使って、3つのものを比べて「～がいちばん…だ」という英文を言うパターン練習を行う。

S1: Anpanman is the cutest.

S2: Baseball is the most popular. など

☆電子黒板の写真で視覚的に分かりやすく提示する。

◎相手に3枚のカードを提示してもらい、「～がいちばん…だ」という英文を言うペアワークを行う。

◎ペアワークで相手が答えた英文を確認しながらワークシートに記入する。

【4時間目】

課題 教科書本文を読んで、内容をつかもう。

◎最上級の文を含む教科書本文を聞いて、内容を推測する。

◎教科書本文を読む練習をする。

◎新出単語を調べながら教科書本文を日本語に訳す。

3つのものを比べるときは、形容詞の「最上級」を使うんだ。

視点2

自分の考えをもとに最上級を使う英文に言語化することにより、思考力・判断力表現力の育成を図る。

視点3

相手が答えた英文を書くことで、伝え合いによる「書く」活動の学習意欲の向上を図る。

【関心・意欲・態度】

パターン練習に積極的に取り組んでいる。(観察)

【表現】

正しい英文でペアワークを行っている。(観察)

【知識・理解】

最上級の文法を正しく理解している。(ワークシート)

【関心・意欲・態度】

読む練習に積極的に取り組んでいる。(観察)

【理解】

教科書の英文の内容を正しく理解している。(ワークシート)

【5時間目】

◎教師の会話を聞き、内容を推測する。

T1: Which is more interesting, tennis or golf?

T2: Tennis is more interesting than golf. など

相手に質問しているんだな。

どっちの方がおもしろいって言っているのかな？

☆文法について説明をする。

課題 2つの物を比べて、どちらの方が〇〇か相手に聞こう。

◎Which is ~er, ...or...? の形をつかって質問し合うペアワークを行う。

S1: Which is faster, a dog or a car?

S2: A car is faster than a dog. など



◎ペアワークで話した英文をワークシートに記入する。

視点3

パターン練習をペアで行い、お互いの英文を確認し合うことで、学び合いによる学習意欲の向上を図る。

【関心・意欲・態度】

ペアワークに積極的に取り組んでいる。(観察)

【表現】

正しい英文でペアワークを行っている。(観察)

【知識・理解】

最上級の文法を正しく理解している。(ワークシート)

【6時間目】

◎教師の質問を聞き，答えを推測する。

This is a table tennis ball. This is a golf ball.

Is a table tennis ball bigger than a golf ball?

Is this smaller than that? など

卓球の球とゴルフボール、どっちが大きいんだろう？

同じくらいの大きさって、なんて言うんだろう？

☆as ~ as ... (…と同じくらい～だ) の説明をする。

◎as ~ as を使った英文を言う練習をする。

S1: Soccer is as exciting as baseball.

S2: My pencil is as long as your pencil. など

課題 教科書本文を読んで，内容をつかもう。

◎比較級・最上級の疑問文を含む教科書本文を読む。

◎新出単語を調べながら日本語訳をワークシートに記入する。

相手にたずねるときは「Which is 比較級, A or B ?」の形を使うんだ。「同じくらい～」というときは、as ~ as…を使うんだ。

視点1

比較級・最上級の活用場面での会話のために、実際の会話でもよく使われる「同じくらい…」という言い方の習得を図る。

【関心・意欲・態度】

パターン練習に積極的に取り組んでいる。(観察)

【理解】

教科書の英文の内容を正しく理解している。(ワークシート)



【7時間目】

◎教師の問いかけを聞き、英文の意味を推測する。

T: I like miso ramen. I like shio ramen, too.
I like miso ramen better.

Which do you like better, miso or shio? など

味噌ラーメンも塩ラ
ーメンも好きってこ
と?

どっちが好きって聞
いているのかな?

☆文法について説明をする。

課題 自分が好きな物を伝え合おう。

◎副詞の比較級・最上級を使って、「～の方が好きだ」「～
がいちばん好きだ」という英文を言うパターン練習を
行う。

S1: I like baseball better than soccer.

S2: I like tennis the best. など

☆電子黒板の写真で視覚的に分かりやすく提示する。

◎better と best をつかって、2つまたは3つの物の中
から好きな物を相手に伝え合うペアワークを行う。

◎ペアワークで話した内容をワークシートに記入する。

【8時間目】

課題 教科書本文を読んで、内容をつかもう。

◎副詞の比較級・最上級の文を含む教科書本文を聞いて、
内容を推測する。

◎教科書本文を読む練習をする。



視点1

副詞の「比較級」「最上級」
である better, best を会
話を通して習得する授業
展開の工夫

【関心・意欲・態度】

パターン練習に積極的に取
り組んでいる。(観察)

視点3

コミュニケーション活動
をペアで行うことによ
り、学習意欲の向上を図
る。

【表現】

正しい英文でペアワークを
行っている。(観察)

【知識・理解】

better, best をつかった文法
を正しく理解している。(ワ
ークシート)

【関心・意欲・態度】

読む練習に積極的に取り組
んでいる。(観察)

◎新出単語を調べながら教科書本文を日本語に訳す。

「～の方が好き」「～がいちばん好き」というときは、better か best を使うんだ。

【9時間目】 **本時**

◎教師の質問に答える。(復習)

Which do you like better, A or B ?

Which do you like the best, A, B or C ? など

課題 比較級・最上級をつかって、皆がいちばん好きな物をインタビューで調べよう。

◎副詞の比較級・最上級を使って、「～の方が好きだ」「～がいちばん好きだ」という英文を言うパターン練習形式の復習を行う。

S1: I like baseball better than soccer.

S2: I like ramen the best. など

☆電子黒板の写真で視覚的に分かりやすく提示する。

◎自分の調べたいことについてペアで考え、「どちらの方が好きですか」「どれがいちばん好きですか」と相手にたずねるインタビュー活動を行う。

◎インタビュー結果について、ペアごとに英文で簡潔にワークシートにまとめ、発表する。

みんなの好きなものを調べたりまとめたりするのも比較級・最上級が役に立つんだ。

【理解】

教科書の英文の内容を正しく理解している。(ワークシート)

視点1

習得した「比較級」「最上級」の知識を総合的に活用した、課題解決のための授業展開の工夫

視点2

「比較級」「最上級」を使って考えを言語化しながらインタビュー活動を行うことにより、思考力・判断力・表現力の育成を図る

【関心・意欲・態度】

積極的にインタビュー活動に取り組んでいる。(観察)

【表現】

正しい英文でインタビュー活動を行っている。(観察)

視点3

インタビュー活動のトピックやまとめをペアで話し合っていることにより、学習意欲の向上を図る。

【知識・理解】


比較級・最上級の文法の基礎を正しく理解している。(ワークシート)

7 本 時

(1) 本時の目標

- ・積極的に会話練習やインタビュー活動に取り組んでいる。(関心・意欲・態度)
- ・「～の方が好き」「～がいちばん好き」といった文の形を使って、たずねたり答えたりすることができる。(表現)
- ・比較級・最上級の文法の基礎を正しく理解している。(理解)

(2) 本時の展開 (9 / 9 時間)

	生徒の活動	【評価規準】と視点 ○支援
導入 5分	◎ALTの質問に答える(復習) Which do you like better, baseball or soccer? Which do you like better, sports or books? Which do you like the best, soba, udon or ramen? など	視点1 習得した「比較級」「最上級」の知識を総合的に活用した、課題解決のための授業展開の工夫
課題把握 10分	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> 課題 比較級・最上級をつかって、みんながいちばん好きな物をインタビューで調べよう。 </div> ◎副詞の比較級・最上級を使って、「～の方が好きだ」「～がいちばん好きだ」という英文を言うパターン練習形式の復習を行う。 ALT: Which do you like better, baseball or soccer? S1: I like baseball better than soccer. ALT: Which do you like the best, soba, udon or ramen? S2: I like ramen the best. など	○ALTが生徒に質問をする。  ○電子黒板で視覚的に分かりやすく提示する。 ○ALTとの会話を通して練習をする。 ○全体への発問と個への発問を織り交ぜ、定着を図る
課題追求 25分	◎「どちらの方が好きですか」「どれがいちばん好きですか」とたずねるインタビュー活動をするためのペアワークを行う。 ・クラスの仲間にたずねたいトピックをペアで話し合って決める。 (好きなスポーツ, 動物, アーティスト, テレビ番組, 教科, など)	視点2 「比較級」「最上級」を使って考えを言語化しながらインタビュー活動を行うことにより、思考力・判断力・表現力の育成を図る
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 20px;"> みんなが好きなスポーツについて聞こうかな? </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 何がいちばん好きかを聞くときは, bestをつかうんだよね。 </div>	○トピック選びに時間がかかる生徒には, 選択肢の中から選ぶように促す。

